

引っ越しごみの出し方のヒント

3月は引っ越しシーズン！たくさん出るごみを正しく分別して、新しい生活をスタートさせましょう。

ごみを分別しよう

ごみの分別がわからない場合は、ごみ分別辞典をインターネット等で公開していますので、ご活用ください。

家庭ごみ分別辞典
(市ホームページ)



LINE de ちゃチャット
問い合わせサービス
(LINE サービス)



福島県環境アプリ
(スマートフォンアプリ)



粗大ごみの出し方

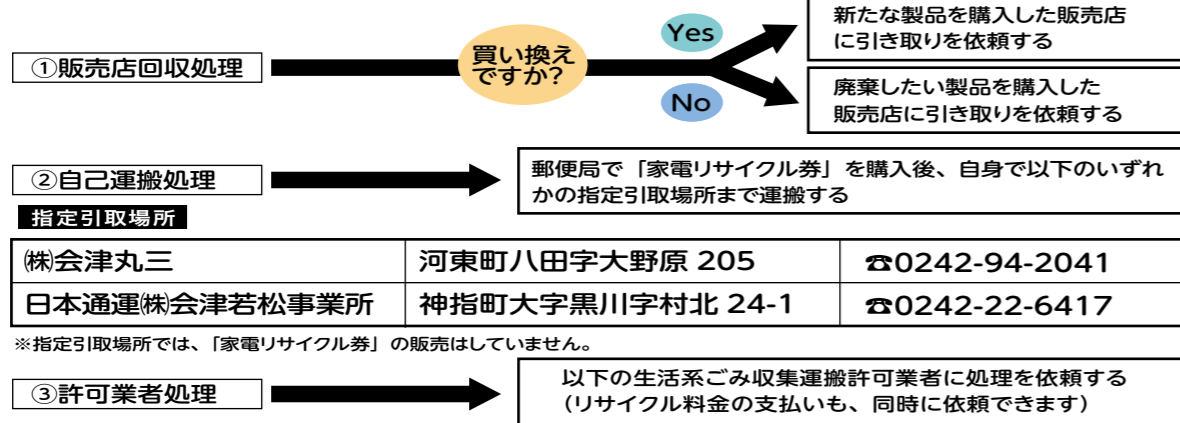
粗大ごみは廃棄物対策課まで、事前にお申し込みください。3月と4月は申し込みが大変多く、希望日に収集できない場合がありますので、お早めにお申し込みください。

- ・申し込み当日の回収はできません。
- ・粗大ごみとは、一人でごみステーションまで運べない家具等のことです。
- ・1回のお申し込みにつき3点までです。
- ・粗大ごみ収集日当日の午前8時30分までに、品物に「粗大ごみ」と張り紙をして、自宅前に出してください。

家電リサイクル法の対象になるもの

(1) 対象機器 エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機

(2) 処理方法 (①～③の、いずれかの方法で処理して下さい)



違法な不用品回収業者にご注意ください!

家庭ごみの収集は市の許可が必要で、産業廃棄物収集運搬業の許可や古物商許可だけではできません。高額な料金を請求されるなどのトラブルも報告されていますので、一時多量ごみ等の収集を業者に依頼するときは、以下の生活系ごみ収集運搬許可業者にお申し込みください。

名称	電話番号	名称	電話番号
(株)ジー・エス・ピー	0242-22-2929	第一清掃(有)	0242-25-2512
(有)若松環境衛生センター	0242-28-5116	(有)グリーン会津	0242-58-3691
(株)佐藤総業	0242-24-5933	(有)グリーンアース	0242-58-2729
(株)あいづダストセンター	0242-36-5351	(有)成田商事	0242-58-3481
松浦商事(株)	0242-27-4433	河東ダスト	0242-75-3947
(有)会津中央商事	0242-22-2916	河東クリーン	0242-75-3401
会津清掃(有)	0242-27-0269		

【編集・発行】 会津若松市 市民部 廃棄物対策課

〒965-0858 会津若松市神指町大字南四合字深川西292-2 電話0242-27-3961 FAX0242-29-1618
Eメール gomi@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp URL: http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/

へらすべえ



特集

資源の循環で目指そう ゼロカーボン!

～リユース・リサイクルで
実現するサステナブルな社会～



特集

資源の循環で目指そうゼロカーボン！ ～リユース・リサイクルで実現するサステナブルな社会～

市が収集した資源物は、様々なかたちでリユース・リサイクルされています。この活動によって、私たちは環境保全にどのくらい貢献しているのでしょうか？今回はCO2削減の観点から、リユース・リサイクルの意義について探ります。温室効果ガス排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ会津若松」実現のために、CO2削減と関わり深い「資源物回収」の効果を確認してみましょう！

会津若松市の資源化品目とリユース・リサイクルによる環境効果（令和3年度実績より）



リユース	マテリアルリサイクル	ケミカルリサイクル	サーマルリサイクル (エネルギー回収)
再利用すること	原料として再生利用すること	化学原料として再生利用すること	熱エネルギーとして再生利用すること

缶
収集量：アルミ缶 約240トン、スチール缶 約100トン

アルミ缶 → マテリアルリサイクル → アルミ缶

スチール缶 → マテリアルリサイクル → 橋

アルミ缶は溶かされた後、アルミニウム地金にされます。その後製缶工場に運ばれ、缶に再生されます。スチール缶は溶かされた後、鋼にされます。主に橋などの土木構造物や自動車部品として再生されます。

CO2削減量：約4,500トン

ペットボトル
収集量：約300トン

ペットボトル → マテリアルリサイクル → プラスチック製容器包装

ペットボトル → ケミカルリサイクル → ペットボトル

異物や汚れのひどいものが人の手で取り除かれた後、細かく砕かれ、洗浄・乾燥後にプラスチック製品の原料に再生されます。また、この原料を化学分解により中間原料に戻して新たなPET樹脂とすることで、ペットボトルに再生されています。

CO2削減量：約820トン

古着
収集量：約20トン

古着 → リユース → 古着

汚れたものなどがいないか確認されたあと、主に海外に輸出され、現地で個人の方へ販売されています。

CO2削減量：約160トン

紙
収集量：約1,600トン

新聞 → マテリアルリサイクル → 新聞

ダンボール → マテリアルリサイクル → ダンボール

雑誌・雑紙 → マテリアルリサイクル → ダンボール

飲料用パック → マテリアルリサイクル → トイレ用ペーパー

製紙工場では水と薬品によってほぐされ、異物が取り除かれます。脱水漂白後、ロール状の紙に再生されます。古紙の品目によって出来る製品は異なります。

CO2削減量：約220トン

びん
収集量：約700トン

透明びん → マテリアルリサイクル → 透明びん

茶色びん → マテリアルリサイクル → 茶色びん

その他びん → マテリアルリサイクル → タイル、道路

色別に収集された後、それぞれ破砕・溶融されます。茶色のびんや透明のびんは、同じ色のびんに再生されます。その他の色のびんは、アスファルト舗装の原料等に利用されています。

CO2削減量：約200トン

プラ
収集量：約840トン

プラ → マテリアルリサイクル → プランター、物流パレット

プラ → ケミカルリサイクル → 油、ガス

プラ → サーマルリサイクル → 工場の火力発電

異物などが取り除かれ、破砕・融溶などされて再度プラスチック製品とされる他、油などの化学原料に戻されます。また、燃やすことで熱エネルギーとして回収する方法での再生利用も行われています。

CO2削減量：約1,500トン

会津若松市のリユース・リサイクルによるCO2削減量
年間約7,400トン
を他の指標に換算すると

樹木が吸収するCO2量
約53万本分

自動車排出するCO2量
地球約1,200周分

本市全世帯(約49,000世帯)が
電気の使用により排出するCO2量
約25日分

住宅用太陽光発電による
CO2削減量
約3,700戸分

リユース・リサイクルを
実践し、ゼロカーボンシティ
会津若松を実現しよう！

リサイクル事業者の声

古紙を工場などに販売する仕事をしており、会津地域の古紙も取り扱っています。古紙のリサイクルは異物の除去が不可欠で、特にレシートなどリサイクル原料として適切ではない古紙(禁忌品)が混じっていると出来上がった紙の品質が下がるため、気をつけています。会津若松市では雑がみの分別徹底が始まりましたが、この中に禁忌品が混じってしまっていることがあります。戸惑うこともあると思いますが、分別がきちんとあれば、リサイクルはもっと進みます。紙のことで、皆さんにもっと知ってもらえると嬉しいです。



株式会社中商 会津営業所 古川 和久さん

「雑がみ」と「プラスチック製容器包装」をもっとリサイクルしよう！

菓子やティッシュの紙箱などの「紙製容器包装」(「雑がみ」)は、まだまだリサイクルの余地があります。小さな紙でも燃やさずにリサイクルしましょう。また、「プラスチック製容器包装」は洗ってリサイクルする時代です。食品トレーや包装は食器洗いと一緒に、シャンプーや洗剤のボトルはお風呂の残り水などで洗って、リサイクルしましょう。

国内の素材別リサイクル率					
1位	アルミ缶	97%	5位	ガラス瓶	72%
2位	ダンボール	96%	6位	プラスチック製容器包装	47%
3位	スチール缶	93%	7位	紙パック	39%
4位	ペットボトル	89%	8位	紙製容器包装	25%

〔スチール缶リサイクル年次レポート 2022(スチール缶リサイクル協会)より〕